

## 一般社団法人 日本臨床腫瘍薬学会

## 令和3年度定時総会 議事録

日時：令和3年3月5日（金）19時00分～20時30分（Zoom Web会議）

参加者

代議員 浅野 智央、有馬 純子、池末 裕明、岩本 義弘、植村 隆、臼井 浩明、  
宇田川 涼子、内田 まやこ、内山 将伸、衛藤 智章、大里 洋一、大谷 俊裕、  
大橋 養賢、小笠原 信敬、緒方 直美、香取 哲哉、川澄 賢司、河添 仁、木村 滋、  
小池 慶彦、小井土 啓一、坂田 幸雄、玉木 慎也、丹原 由希、中澤 寛仁、  
長沼 未加、縄田 修一、野村 充俊、畠山 智明、日置 三紀、藤田 行代志、  
古野 龍也、本田 泰斗、牧 陽介、益子 寛之、松尾 宏一、村上 明男、山口 俊司、  
山本 紗織、吉田 幹宜、米村 雅人

理事 加藤、大塚、近藤、松井、山本、米村（理事と代議員を兼任、以下「兼任」））、  
内田（兼任）、小笠原（兼任）、小井土（兼任）、櫻井、笹津、下川、鈴木（賢）、  
鈴木（真）、高橋、  
中澤（兼任）、中島、縄田（兼任）、野村、牧野、松尾（兼任）、山口（健）

監事 遠藤、軍司、堀越

学術大会 2021 大会長 山口（正）

総務委員 佐々木（記録者）、餅原（記録者）、飯塚、石原、内坪、田島、脇本

### 1. 開会の辞

定刻において、松井副理事長より開会挨拶が行われた。

### 2. 理事長挨拶

加藤理事長より挨拶が行われた。。

### 3. 議案審議

一般社団法人日本臨床腫瘍薬学会（以下「JASPO」）の定時総会に先立ち、司会の櫻井総務委員長より、代議員総数53名のうち41名の出席があり、本総会は定款第17条の定足数を満たしており、成立している旨が報告された。

### 議長・副議長選出

本総会における議長・副議長の選出を行い、議長に川澄賢司氏、副議長に本田泰斗氏が承認された。

## 協議事項

### 第1号議案：事務局住所変更に伴う定款の改正

加藤理事長より、学会事務局を令和3年4月1日より、(株)朝日エルから(株)毎日学術フォーラムへ移管する旨が報告された。それに伴い、定款第2条の事務局住所を「東京都中央区築地二丁目12番10号」から「東京都千代田区」への変更が提案された。

川澄議長より、定款第17条により、定款の変更に関する決議は、総代議員の半数以上であって総代議員の議決権の3分の2以上に当たる多数をもって行うものと定められていると説明された。総会に出席の41名の代議員の表決を取り、賛成多数（賛成40名・棄権1名）をもって第1号議案は承認された。

### 第2号議案：令和2年度事業報告

令和3年度における総務、財務、教育研修、地域医療連携、メーリングリスト、広報出版、臨床研究、認定制度、会員、会誌編集、渉外、利益相反、ガイドライン、実地研修の各委員会事業について、各委員会委員長または担当副理事長から報告された。

### 第3号議案：令和2年度決算報告・監査報告

高橋財務委員長より令和2年度決算が報告された。収支報告書（令和2年1月1日～同年12月31日）、貸借対照表（令和2年12月31日現在）、損益計算書（令和2年1月1日～同年12月31日）、販売費及び一般管理費内訳書（令和2年1月1日～同年12月31日）が、配布された決算報告書に従い報告された。

堀越監事より令和2年度における会計の帳簿や書類、通帳等を令和3年2月10日に監査し、全て適法かつ的確に執行されたことを確認した旨が報告された。

川澄議長より、定款第17条により、令和2年度事業報告及び令和2年度決算報告の決議は、総代議員の議決権の過半数を有する代議員が出席し、出席した当該代議員の議決権の過半数をもって行うと定められている旨が説明された。総会に出席の41名の代議員の表決を取り、賛成多数（賛成40名・棄権1名）をもって第2号議案及び第3号議案は承認された。

### 第4号議案：代議員選任委員会 幹事長の選任

櫻井総務委員長より、日本臨床腫瘍薬学会 代議員選任規則第3条2項において、代議員選任委員会の幹事長は総会で選出すると規定されている旨が説明された。また、理事会より代議員選任委員会幹事長の候補者として、星薬科大学薬学部組織再生学／基礎実習研究部門の笹津備尚氏を推薦する旨が提案された。

川澄議長より、定款第 17 条により、代議員選任管理会幹事長の決議は、総代議員の議決権の過半数を有する代議員が出席し、出席した当該代議員の議決権の過半数をもって行うものと定められている旨が説明された。総会に出席の 41 名の代議員の表決を取り、賛成多数（賛成 40 名・棄権 1 名）をもって第 4 号議案は承認された。

## 報告事項

### 1) 令和 3 年度事業計画

近藤副理事長より、令和 3 年度事業計画が配布資料に従い報告された。

### 2) 令和 3 年度事業予算

高橋財務委員長より、令和 3 年度収支予算が配布資料に従い報告された。

本田副議長より、本事業計画及び収支予算については、定款第 41 条に基づき、令和 3 年度開始の前日である令和 2 年 12 月 31 日までに理事長が作成し、令和 3 年 2 月 13 日の理事会決議を経て、本日の総会報告に至った旨が報告された。

### 3) 外来がん治療専門薬剤師制度の新設について

山本副理事長より、外来がん治療専門薬剤師の制度について、新設の経緯や認定・更新要件が報告された。正規認定は令和 4 年 4 月からであるが、令和 3 年 8 月から施行される専門医療機関連携薬局制度に対応するため、令和 3 年 4 月～令和 6 年 3 月の期間に暫定認定制度を設けると報告された。本専門薬剤師制度は病院薬剤師も対象としており、病院・薬局双方の認定者は、がん医療の高度な地域医療連携を担う薬剤師として期待されると報告された。

### 4) 令和 3 年度がん診療病院連携研修について

縄田実地研修委員長より、がん診療病院連携研修の目的や概要が報告された。

がん診療病院連携モデル研修事業は、令和 3 年 1 月 18 日～令和 3 年 3 月 2 日の間で実施され、24 病院において 33 名が修了したと報告された。また、令和 3 年研修事業は本時点で認定研修病院として 109 病院、261 名の受け入れ体制を整えており、現在研修希望者の受付している旨が報告された。研修形態は、研修希望者や認定研修病院の多様なニーズに対応するため、連続研修と通年研修の 2 種のパターンの研修が報告された。

### 5) 学術大会の予定

加藤理事長より、日本臨床腫瘍薬学会学術大会 2020（第 9 回）が新型コロナウイルス感染症の影響で誌上開催され、Basic セミナーのオンデマンド配信が行われたことが報告された。また、学術大会 2021（第 10 回）が令和 3 年 3 月 6 日～3 月 7 日にオンライン開催、学術大会 2022（第 11 回）が令和 4 年 3 月 12 日～3 月 13 日に仙台国際センタ

一、学術大会 2023（第 12 回）が令和 5 年 3 月 4 日～3 月 5 日に名古屋国際会議場、学術大会 2024（第 13 回）は令和 6 年 3 月 2 日～3 月 3 日に神戸国際会議場/神戸国際展示場にて開催予定と報告された。

4. 学術大会 2021 大会長・実行委員長挨拶

学術大会 2021 山口正和大会長より挨拶が行われた。

5. 閉会の辞


大塚副理事長より閉会の挨拶が行われた。

以上をもって本日の議事を終了し、閉会した。


上記の決議を明確にするため、この議事録を作成し、議長および出席理事がこれに記名・押印する。

令和 3 年 3 月 5 日

一般社団法人日本臨床腫瘍薬学会定時総会

議長 川澄 賢司 

副議長 本田 泰斗 

理事長 加藤 裕芳 

副理事長 大塚 昌孝 

同 近藤 直樹 

同 松井 礼子 

同 山本 弘史 

同 米村 雅人 

理事 内田 まやこ 

- |   |        |   |
|---|--------|---|
| 同 | 小笠原 信敬 |    |
| 同 | 小井土 啓一 |    |
| 同 | 櫻井 洋臣  |    |
| 同 | 笹津 備尚  |    |
| 同 | 下川 友香理 |    |
| 同 | 鈴木 賢一  |    |
| 同 | 鈴木 真也  |    |
| 同 | 高橋 郷   |    |
| 同 | 中澤 寛仁  |   |
| 同 | 中島 寿久  |  |
| 同 | 縄田 修一  |  |
| 同 | 野村 久祥  |  |
| 同 | 牧野 好倫  |  |
| 同 | 松尾 宏一  |  |
| 同 | 山口 健太郎 |  |

(以下余白)

